

令和7年度 園芸科「総合実習 草花」シラバス

単位数	3単位（うち1単位は時間割外）	学科・学年・学級	園芸科 3年A組
教科書	草花（実教出版）	副教材等	総合実習ノート

1 学習の到達目標

<p>農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業の各分野の改善を図る実践的な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 農業に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3) 農業の総合的な経営や管理につながる知識や技術が身に付くよう自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>

2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	鉢ものの草花の育苗 シクラメン	(1) 播種	播種方法を理解する。	出席状況
5	春用花壇用草花の育苗 サルビア マリーゴールド ニチニチソウ など	(2) 土の種類と配合 (3) 土作り	土の種類と鉢上げ用土の配合を理解する。 土作りの方法を理解する。	服装教具の準備 行動観察 作業結果
6		(4) ポット土詰め (5) 発芽後の管理	ポットに土を詰める方法を理解する。 発芽後のかん水や置肥、殺虫剤散布などの作業の必要性を理解する。	ノート記載内容 農業鑑定競技
7	販売実習 春用花壇用草花の利用と管理	花壇用草花の販売 花の装飾	草花の特性を理解し、コミュニケーションを取りながら販売することができる。 本校で栽培している草花を使い、花壇やプランターに装飾することができる。	
9	鉢ものの草花の育苗 シクラメン	(1) 播種	播種方法を理解する。	出席状況
10	秋用花壇用草花の育苗 パンジー・ピオラ ハボタン など	(2) 土の種類と配合 (3) 土作り	土の種類と鉢上げ用土の配合を理解する。 土作りの方法を理解する。	服装教具の準備 行動観察 作業結果
11		(4) ポット土詰め (5) 発芽後の管理	ポットに土を詰める方法を理解する。 発芽後のかん水や置肥、殺虫剤散布などの作業の必要性を理解する。	ノート記載内容 農業鑑定競技
12	販売実習	(6) 良い苗と悪い苗の判別 (1) 花壇用草花の販売 (2) 鉢花の販売	苗を見て、良し悪しを見分けることができる。 草花の特性を理解し、コミュニケーションを取りながら販売することができる。	

	秋用花壇用草花の利用と管理		本校で栽培している草花を使い、花壇やプランターに装飾することができる。	
1	鉢もの草花の育苗	苗床	苗床の作り方などを理解する。	出席状況
2		播種	適切な方法で播種することができる。	服装教具の準備
3		播種後の作業	播種後の管理方法を理解する。	行動観察 作業結果 ノート記載内容

3 評価の観点

知識・技術	草花の生産と経営に関するプロジェクト学習を通して、草花の生理・生態や生育環境などの草花生産に必要な知識と技術、草花生産の計画、管理、評価などの草花経営に関する知識と技術を体系的・系統的に理解し、身に付けている。
思考・判断・表現	農業の各分野における総合的な技術の習熟と、各科目における知識の確認と検証を通して総合的な技術に関する課題を発見し、環境への配慮や法令遵守などの職業人に求められる倫理観をもって、農業各分野の専門的な内容について、科学的な根拠などに基づいて創造的に解決している。
主体的に学習に取り組む態度	農業の各分野における自らの職業生活について考えながら、農業の総合的な知識や技術、経営や管理について企画力や管理能力、活用技術などを学ぶ中で、農業の各分野への発展と活用を目指し、主体的かつ協働的に取り組む力を身に付けている。

4 評価の方法

「知識・技術」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点から、評価規準に従い総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ

<ul style="list-style-type: none"> ・出席を常にしてください。 ・実習中心の科目です。実習に必要な実習服、教具を準備し、適切な服装で参加してください。 ・毎時の実習内容、感想、反省を時間内に整理し、記入してください。 ・次年度の実習に向け、機械、用具の名称や使用目的を覚えてください。 ・実習ノート提出を定期的にもってもらいます。各時間内にまとめ、常に整理されている状態にしてください。 ・安全に配慮して、実習してください。
